

ヘルスケアビジネス実例セミナー

生涯現役社会の実現に向けたヘルスケアビジネスは、全国に拡がることが期待されており、本県においても、ヘルスケアビジネスの創出に向けた取組が行われています。

本セミナーは、島根県ヘルスケア産業推進協議会のオープンな分科会として実施し、ヘルスケアビジネスの施策や事例紹介を通して、新事業の創出や既存事業の発展を目指しています。

日時:平成31年1月21日(月) 13:30~17:00 (13:00開場)

場所:くにびきメッセ 601大会議室(松江市学園南1-2-1)

どなたでも
ご参加できます。
参加費無料

内 容

○13:40~13:55 『ヘルスケア産業創出に向けた取組』

中国経済産業局 地域経済部 地域経済課(情報・ヘルスケア産業担当) 坪原 香織 氏

○14:00~14:15 『ヘルスケアビジネスの動向』

近年、ヘルスケアビジネスの動向等について解説する。

○株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 シニア・エキスパート マネジャー 志水 武史 氏

(財)生命保険協会、(株)GEエジソン生命など生命保険業界で医療・介護分野の各種調査、保険商品開発等に携わった後、(株)さくら総合研究所、2000年より(株)日本総合研究所調査部で医療分野の調査業務に従事。2003年度より現職に転じ、コンサルティング業務を開始。2006~2007年の1年間、伊藤忠商事に出向、地域ビジネスの立ち上げを支援。経済産業省の健康寿命延伸産業創出推進事業等、ヘルスケアビジネス関係の施策等にも精通している。

○14:20~15:20 『ヘルスツーリズムの最新動向とヘルスツーリズム認証の現状と展望』

世界でトップクラスの温泉大国である日本は、古くから湯治文化があり、これは日本のヘルスツーリズムの原点といえます。一方で近年、観光立国推進のもとにヘルスツーリズムは“ニューツーリズム”として再登場を果たし、さらに2014年の日本再興戦略のなかではヘルスツーリズムは“次世代ヘルスケア産業”としての期待も高まっています。こうしたヘルスツーリズムプログラムは地域の人々のヘルスケアや地域活性にも貢献するようになってきています。本講演では国内外のヘルスツーリズムの最新動向と、品質の標準化を目的とし2018年4月にスタートしたヘルスツーリズム認証についてご説明します。

○NPO法人 日本ヘルスツーリズム振興機構 事務局長 高橋 伸佳 氏

株式会社コーセーを経て、JTBグループに入社。旅行・観光業界における健康・医療領域のR&D業務を一貫して担当。平成17年にヘルスツーリズム研究所、平成18年に特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム振興機構、平成22年にはジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンターを立ち上げた。韓国ヘルスツーリズム協会顧問(平成28年~)、東京商工会議所「健康づくり・スポーツ振興委員会」委員(平成29年~)、東京消防庁「救急車適正利用等の促進に関する有識者会議」委員(平成29年~)、経済産業省「医療技術・サービス拠点化促進事業」研究会委員(平成29年~)など公職を歴任。

○15:25~16:25 『ヘルスケア領域における起業とマネタイズのノウハウ』

近年着目されているヘルスケア領域において、市場・マネタイズ・プロダクト作りなどの様々な視点からスタートアップの経営全般について解説する。

○株式会社バックテック CEO 福谷 直人 氏

医療法人慈照会介護老人保健施設ハートフルライフ西城、医療法人健康会京都南病院グループ第二南診療所、綿谷整形外科クリニック、太田整形外科医院に勤務した後、2016年より現職に至る。京都大学大学院医学研究科腰痛メディカルリサーチ研究員及び同健康経営プロジェクト研究員としても従事している。

○16:30~16:50 ヘルスケア事例紹介企業等との質疑応答、意見交換会